



2026年
4月期

「ありがち」で終わらない
構想力を鍛える

イノベーション創造(アイデア創出)講座

こんな経験はありませんか？

- ・新規事業案を出したが「よくある話だ」と言われた
- ・テクノロジーの説明はできるが、ビジネス転換を語れない
- ・改善案は出せるが、競争優位につながらない
- ・議論になると「現実的ではない」で止まってしまう

もし一つでも当てはまるなら、問題は発想力ではありません。
前提が、他と同じなのです。

本講座が再定義する「アイデア創出」

アイデア創出とは、思いつくことではありません。

「他にもあるよね」と言われない前提を、構造として設計すること。

競争優位は、技術や改善からは生まれません。前提を疑い、構造を組み替えたときに初めて立ち上がります。

本講座では、アイデアを量産するのではなく、アイデアの質を決める思考の土台を鍛えます。

講座の特徴

1. 構造で考える
価値はどこで生まれているのか。誰が得をし、何が固定前提になっているのか。ビジネスや社会構造を分解します。
2. 前提を疑う訓練
「それは現実的ではない」という言葉の正体を解剖。怒りや抵抗の裏にある前提を見つけます。
3. 問いが重ねられる場
受講者同士、そして講師から、さまざまな角度から問いが投げかけられます。
安心できる答えにすぐ落ち着くのではなく、もう一步踏み込んで考えることを大切にします。

—開催要項—

【期間】2026年4月～9月
【回数/時間】全15回 15:00～17:00
【受講料】28万円(税別)/人 *1社5名以上で割引あり
【申込期限】第1回開催日 前日まで受付
【受講方法】オンライン(双方向)

【この講座が向いている方】

- ありふれたアイデアから脱却したい
- 構想力を本気で鍛えたい
- 本質的な競争優位を作りたい

カリキュラム&日程 (全回15:00-17:00)

Phase1 思考の解体		
第1回	4/14(火)	なぜアイデアは凡庸になるのか
第2回	4/21(火)	テクノロジーに逃げる構造
第3回	5/12(火)	前提の可視化
Phase2 構造化		
第4回	5/26(火)	価値構造の分解
第5回	6/2(火)	業務・社会構造のモデリング
第6回	6/9(火)	固定化された前提の発見
Phase3 前提破壊		
第7回	6/30(火)	「現実的ではない」の正体
第8回	7/14(火)	生産しない設計(環境テーマ演習)
第9回	7/21(火)	労働を再定義する(人口構造演習)
Phase4 構想化		
第10回	7/28(火)	壊した前提から構想を作る
第11回	8/4(火)	言語化と徹底レビュー
第12回	8/18(火)	代替可能性の排除
Phase5 実装視点		
第13回	9/1(火)	小さく壊す設計
第14回	9/15(火)	最終構想レビュー
第15回	9/29(火)	“思考の土台”更新確認

*カリキュラム内容は進捗等にあわせ、適宜調整・変更されます

*研修内で使用する参考書籍は各自手配となります

主催: 合同会社タッチコア

<https://touchcore.co.jp/>

お申込み・お問合せ: info@touchcore.jp

TouchCore

©2026, TOUCHCORE G.K. All Rights Reserved